

～ 互いに支え合い共に生きるむらづくり ～

よみたん社協だより
令和元年度
年末たすけあい募金が
はじまります。

【期間】 令和元年 令和元年
12月1日～12月31日



《編集・発行》

社会福祉法人
ae 読谷村社会福祉協議会
(読谷村総合福祉センター内)

住所：読谷村字座喜味2975番地
TEL (098)958-2939 FAX (098)958-2189
ホームページ <http://yomitan-syakyo.com>

《今月の主な内容》

表紙：年末たすけあい募金のはじまります。

- ◎ 読谷村共同募金委員会会長あいさつ
- ◎ 年末たすけあい募金とは??
- ◎ 平成30年度年末たすけあい募金活動実績
- ◎ 事業報告など
- ◎ 寄付者のご紹介など

読谷村共同募金委員会 会長あいさつ



沖縄県共同募金会読谷村
共同募金委員会
読谷村社会福祉協議会
会長 長浜真佐夫

今年も12月1日より令和元年度歳末たすけあい募金運動を展開します。歳末たすけあい募金は、地域住民や自治会、民生委員児童委員、関係機関・団体等の協力のもと新たな年を迎えるにあたり、支援を必要とする方々が安心して過ごしてもらうように、皆さまからの思いを伝えることとなります。

みんなで支え合う福祉のむらづくりにお一人お一人のお力添えをいただき、年末にはたすけあいの激励金として届けてまいります。

時節柄出費が多いことと存じますが、村民のみなさまのご理解とご協力をお願い致します。

歳末たすけあい募金運動ってなに??



Q. 歳末たすけあい募金運動とは?

A. 歳末たすけあい募金は、戦後、金品の持ち寄り運動として始まり、昭和34年から歳末たすけあい募金が共同募金活動の一環として行われるようになりました。地域住民や民生委員児童委員、関係機関・団体の協力で行われ、新たな年を迎える時期に支援を必要とする人たちが地域で安心して新年を迎えることができるよう、読谷村の福祉活動のために役立てられています。

Q. 歳末たすけあい募金はどのように役立てるの?

A. 皆さまからお寄せいただいた募金は、読谷村内のひとり暮らし高齢者世帯やひとり親世帯、心身障がいなどで生活が厳しい世帯などの支援を必要とする世帯があたたかい気持ちで新しい年を迎えることができるよう「歳末たすけあい義援金」として活かされています。

Q. 歳末たすけあい義援金はどのように配分されるの?

A. 皆さまの善意によって寄せられた募金は、自治会長や民生委員児童委員を通して世帯調査を行い、読谷村内の支援を必要とする世帯にあたたかいお正月を過ごしていただくための「歳末たすけあい義援金」として配分しています。 ※世帯配分額は、配分世帯の人数に応じて異なります。

平成30年度の歳末たすけあい募金は次のように配分しました

世帯配分額
2,188,000円 (190世帯)



配分先	世帯数	配分額	配分先	世帯数	配分額
一人暮らし老人世帯	48	480,000円	長期療養者世帯	21	239,000円
ねたきり老人世帯	1	11,000円	ひとり親世帯	46	579,000円
心身障がい者世帯	35	397,000円	困窮世帯	39	482,000円

つながい ささえあう みんなの地域づくり 歳末たすけあい募金運動に

ご協力をお願いします。

戸別募金へのご協力をお願いします。

一世帯あたり **200円**を目安にお願いします

※読谷村社会福祉協議会窓口（読谷村総合福祉センター）
でも募金を受付しております。



歳末たすけあい運動や社会福祉協議会への募金は、税制上の優遇措置の対象になっています。

法人の場合

法人の寄付は、法人税の算出にあたり寄付額を「全額損金算入」として取り扱われます。

個人の場合

寄付金額が2千円以上は所得税及び住民税に係る寄付金控除も適用されます。

赤い羽根共同募金運動活動状況報告（11月現在）

（期間：令和元年10月1日～令和2年3月31日）

「じぶんのまちをよくするしくみ」をスローガンに10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が展開されています。読谷村においても、戸別募金や職域募金、事業所募金、学校募金へのご協力をお願いしております。

令和元年10月16日には読谷村共同募金委員会より委嘱された募金奉仕員（読谷村民生委員児童委員）が村内の事業所まわりを行いました。事業所募金にご協力いただきました事業所の皆さまご協力ありがとうございました。新たに事業所募金や職域募金へのご協力をご検討されている事業所がございましたら、担当者がお伺いいたしますのでご連絡よろしく願いいたします。



事業所募金（残波ゴルフクラブ）



団体募金（読谷村建設業者会）



赤い羽根共同募金運動出発式

【赤い羽根募金箱設置協力店舗】

- 丸大（波平店）
- オプリー読谷店
- 読谷協同産業（株）
- ざきみ弁当
- 丸大（伊良皆店）
- 読谷村共同販売センター

平成30年度

歳末たすけあい募金実績報告

歳末たすけあい募金にご協力ありがとうございました。



募金総額 2,065,381 円

■戸別募金 32件 890,330 円 (単位：円)

喜名	65,000	高志保	57,800	渡具知	39,600	長田	5,200
親志	10,400	渡慶次	33,800	比謝	22,200	大添	17,800
座喜味	72,400	儀間	28,800	大湾	28,600	横田	18,800
伊良皆	42,730	宇座	48,400	古堅	34,000	県営波平団地	23,000
上地	5,000	瀬名波	40,000	大木	39,200	県営比謝団地	19,400
波平	84,200	長浜	42,000	比謝缸	9,200	窓口納付	1,000
都屋	23,000	楚辺	68,000	牧原	10,800		

■職域(職員)募金 81件 635,711 円 (単位：円)

職場名	金額	職場名	金額	職場名	金額
読谷村商工会	3,000	JAおきなわ ゆんた支店・読谷支店	15,500	渡慶次小学校	14,000
読谷山花織事業協同組合	6,000	読谷郵便局(窓口・集配)	9,000	読谷小学校	13,000
読谷村漁業協同組合	4,500	喜名郵便局	3,000	古堅小学校	15,000
よみたん救護園	10,000	伊良皆郵便局	3,000	古堅南小学校	5,000
都屋の里	9,000	琉球銀行	2,986	読谷中学校	7,000
残波かりゆし会	5,000	沖縄銀行	3,125	古堅中学校	23,000
読谷の里 職員互助会	30,000	沖縄海邦銀行	6,000	渡慶次幼稚園	3,500
ニライ消防本部読谷消防署	14,000	まゆの里	4,500	喜名幼稚園	4,000
(株)読谷カクリゾート沖縄	10,000	喜名保育園	19,500	読谷幼稚園	3,000
(株)残波ゴルフクラブ	10,500	きりん保育園	7,500	古堅幼稚園	1,500
(有)ニューラッキーランドリー	6,000	わかたけ保育園	5,500	読谷村保育所	8,500
(株)御菓子御殿 本店	6,500	南古堅保育園	12,500	読谷村北保育所	8,000
沖縄ハム総合食品(株)	10,000	のぐさ保育園	11,000	読谷村南保育所	7,500
読谷協同産業(株)	12,000	読谷中央幼稚園	5,000	役場各課(31課)	217,600
(株)山中組	12,000	咲く原保育園	10,000	読谷村社会福祉協議会(4か所)	21,500
(株)FMよみたん	5,500	ふれ愛保育園	11,500		

■個人募金 9件 140,000 円

氏名	氏名	氏名
比嘉 光子	池原 武康	喜屋武 洋子
匿名(6件)		

■事業所募金 2件 30,000 円 (単位：円)

事業所名	金額	事業所名	金額
(有)リサイクルセンター沖縄	20,000	當眞土地家屋調査士事務所	10,000

■団体募金 7件 369,340 円 (単位：円)

団体名	金額	団体名	金額
読谷村ゲートボール協会	130,000	読谷村老人クラブ連合会	199,200
読谷村赤十字奉仕団	20,000	大添千歳会	3,600
匿名2件	8,372	波平老友会	8,168



事業報告

第55回沖縄県身体障害者スポーツ大会へ出場

10月5日（土）沖縄県総合運動公園陸上競技場を会場に「第55回沖縄県身体障害者スポーツ大会陸上競技」が開催されました。

読谷村からは5名の選手が砲丸投げ、ソフトボール投げ、車イス100m走、スラロームの競技に参加しました。

初めて参加される方や20年ぶりに参加される方までいました。皆さん緊張した表情を浮かべていましたが、競技が始まると普段みられない真剣な顔にかわり競技に取り組みました。その結果、金メダル1個、銀メダル4個という好成績をおさめました。

また、当日は、介助ボランティア心嘉野会（しんかぬちやー）のメンバー1名と読谷高校の生徒1名が選手のサポートとして参加していただきました。



ソフトボール投げで金メダルを獲得した野波恵美子さん

合同敬老会 カジマヤー・新百歳祝い

よみたん生き生き健康デイサービスセンターでは、令和元年度にカジマヤー・新百歳を迎えられた祝い者をはじめ、日頃デイサービスをご利用されている皆様が集まり合同敬老会を10月12日（土）に開催しました。

合同敬老会では、当センターのテーマ曲でもあります『生き生き健康センター節』が流れる中、祝い者のご家族と共に入場されました。余興では祝い者様のご家族の方々と職員によるかぎやで風で幕開けをし、民謡などの余興で盛り上げていただきました。また、利用者様代表の乾杯の挨拶でお集まりいただいた皆様の長寿と健康を祈願し、最後にはカチャーシーで盛り上がり、元気で参加できる事をお互いに約束し、楽しいひと時を過ごしました。



ごちゃまぜ ～楽しく体を動かそう～

11月2日（土）に読谷村総合福祉センターにて、琉球スポーツサポート代表手登根雄次氏を講師として地域生活支援事業「ごちゃまぜ」を開催しました。

「ごちゃまぜ」とは、障がいのある方やそのご家族、地域の方々が、誰でも気軽に参加できる簡単な運動を通して交流することで、新たに繋がり協力し合える関係づくりを目的に実施しました。



参加者33名、ボランティア29名が4チームに分かれて競技を行いました。種目ではトイレットペーパーの芯を使ったユニークな宝探しゲームやユニバーサルサッカー、いろいろリレーなど参加された皆さんが一緒になって笑いが溢れる楽しい交流となりました。

地域支え合い体制づくり会議



地域支え合い活動が

読谷村内に続々と広がっています。



大湾・比謝砦地域支え合い委員会



比謝地域支え合い委員会

今年度は新たに「大湾・比謝砦地域合同」、「比謝地域」で第1回目の委員会が各公民館で開かれました。今後は月に1回ほど、地域に住んでいる方の情報交換や地域での困りごとの情報共有、解決に向けた話し合いの場にしていきたいと思えます。今回の3地域を合わせて村内では17の地域で地域支え合い活動委員会が発足しております。村内全域で活動展開できることを目標に、形にとらわれないこと、各地域にあった方法でそれぞれがより良い住みやすい地域を目指して活動が出来るらと感じています。

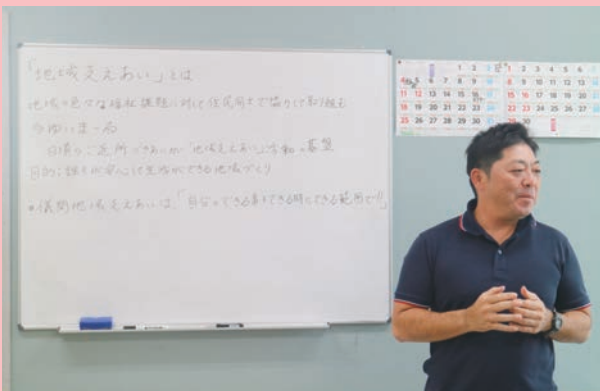


地域支え合い活動説明会及び座談会の様子



伊良皆地域住民向け説明会

各地域では、隣近所同士のちょっとした気にかけるすることで孤立や孤独、健康状態の不調等に気付けるような「見守り・気にかける活動の体制づくり」について話し合いを重ねています。その中で7月には「大添地域」、10月には「伊良皆地域」、11月には「儀間地域」で地域住民向けの支え合い活動説明会及び座談会が開かれました。自分たちが住む地域の現状について話し合い、さらに住みやすい地域になるように活発な意見交換が展開されました。



儀間地域住民向け説明会



大添地域座談会

第62回沖縄県社会福祉大会 受賞おめでとうございます

令和元年10月9日に開催された「第62回沖縄県社会福祉大会」において、多年にわたり社会福祉の発展に寄与された方々が、次のとおり受賞されました。
(順不同・敬称略)



大会長感謝

■多額寄付

ユンタンザ歌の会〔代表 上地力〕
笑三の会〔代表 名嘉元邦子〕
有限会社 たまてつ〔代表 玉城榮子〕
読谷協同産業 株式会社〔代表 大嶺健太郎〕
株式会社 比謝川電気〔代表 村山博子〕

社会福祉事業永年勤続功労

■民生委員児童委員永年勤続功労者
(15年以上勤続)
安里孝子〔担当：横田、シーレイク〕
伊波禮子〔担当：古堅〕
上地千賀子〔担当：楚辺〕
大城千鶴子〔担当：主任児童委員〕
仲里久子〔担当：瀬名波〕



2019年秋の褒章で 宮平裕子氏(元民生委員児童委員) 受章

藍綬 社会福祉功績

令和元年11月15日、褒章受章伝達表彰式が村長室にて行われました。
宮平裕子氏は民生委員児童委員として21年(在任期間：平成7～平成28年、担当区：伊良皆)務められた功績が模範と認められ、藍綬褒章を受章されました。「民生委員になったきっかけは、ひとり親家庭で4人の子どもを育てていたときに、母親の頑張る姿を見て子どもが素直に育ってくれたらと思い引き受けた。周りの協力のおかげで続けることができました。」とご挨拶されました。民生委員を退任した現在も読谷村母子寡婦福祉社会会長として活躍されています。

福祉車両(リフト車)貸出事業を令和2年1月より開始します!!

読谷村に在住し、高齢や障がい、疾病等で福祉車両でなければ外出が難しい方を対象に貸出を行ないます。
※貸出には事前の申込みが必要です。
詳しくは読谷村社会福祉協議会までお問い合わせ下さい。

車イスに乗ったまま乗車できます。



【お問い合わせ先】

社会福祉法人 読谷村社会福祉協議会

〒904-0301 読谷村字座喜味2975番地(読谷村総合福祉センター内)

電話098-958-2939 FAX098-958-2189

読者連 清掃活動

10月は、伊良皆若生会と都屋海原会の皆さまが、読谷村総合福祉センターと読谷村老人福祉センター（セーラ苑）の美化活動を行って下さいました。ご協力くださりありがとうございました。



伊良皆若生会の皆さま



都屋海原会の皆さま

フードバンク (助け合い地域づくり事業)



喜名小学校職員様より

お歳暮やお年賀でおすそ分け頂ける食品がございましたら読谷村社協にて受付しておりますので、皆さまのご協力よろしくをお願いします。

お中元おすそ分け運動ではたくさんの方からの寄贈をいただきました。ご協力ありがとうございました。

笑三の会チャリティーショーに出演！



「手話サークル花織」、「手話サークルゆんたんざ」、社協職員合同で手話とコーラスによる「芭蕉布」を披露させて頂きました。

サークルに興味のある方はお気軽にいらして下さい。

【活動日】
手話サークル花織 (毎週火曜日、午前10時～)
手話サークルゆんたんざ (毎週木曜日、午後8時～)
【場所】
読谷村総合福祉センター (団体室)

ご寄付ありがとうございました。 (期間：令和元年10月11日～令和元年11月20日)

読谷村の福祉に活用してほしいと、皆様からあたたかい善意が寄せられました。「村民がお互いに支え合い共に生きるむらづくり」の推進に努めてまいります。

◎一般寄付

◇第7回笑三の会チャリティーショー収益金
笑三の会代表 名嘉元 邦子 様 — 50万円

◎カジマヤー祝い

◇新崎 盛繁 様 (比謝 研) — 10万円
◇仲村 渠 トミ 様 (渡慶次) — 5万円

◎香典返し

◇真常寺 様 (故 北村 昌也) 大湾 — 10万円



笑三の会 様

※住所・氏名・寄付内容の公表を了承された方のみ村広報誌、社協だよりへの掲載を行っております。ご了承下さい。